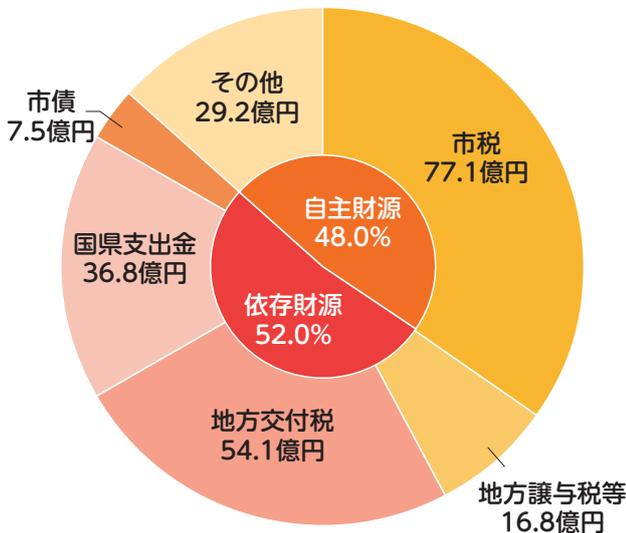


平成30年度

決算の概要

平成30年度の決算状況や基金、地方債の状況をお知らせします。なお、これらの決算は、令和元年9月定例議会において認定されました。

一般会計の歳入決算額は221億5,247万円、歳出決算額は214億5,505万円となり、歳入歳出差引額は6億9,742万円となりました。そのうちの翌年度へ繰り越すべき財源は3,538万円となり、実質収支額は6億6,205万円となりました。



歳入

- 市税……………市民税、固定資産税などの税金
- 地方譲与税等…国や県が市の代わりに集めた税金などが一定の基準により配分されたお金
- 地方交付税……財源不足を補うために国からもらうお金
- 国県支出金……国や県に必要なだと認められた事業に対して、国や県からもらうお金
- 市債……………施設を造るときなどに借りるお金
- その他……………施設の使用料など上記以外のもの
- 自主財源……………地方公共団体が自主的に収入できる財源(市税、使用料など)
- 依存財源……………国や県などの意思決定により収入される財源(地方交付税、国県支出金など)

平成30年度会計別決算

■一般会計・特別会計

(単位：千円・%)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額	歳入決算額対前年度比増減率	歳出決算額対前年度比増減率
一般会計	22,152,474	21,455,049	697,425	△4.0	△3.5
特別会計	16,432,119	15,606,536	825,583	△7.3	△7.3
国民健康保険特別会計(事業勘定)	7,296,817	6,970,364	326,453	△13.7	△12.6
国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)	133,376	118,774	14,602	△4.3	△2.3
後期高齢者医療特別会計	886,820	879,692	7,128	4.4	5.4
介護保険特別会計(保険事業勘定)	5,246,912	5,045,605	201,307	1.9	3.1
介護保険特別会計(サービス事業勘定)	16,429	16,429	0	1.5	1.5
農業集落排水事業等特別会計	898,590	795,086	103,504	2.0	△8.1
公共下水道事業特別会計	1,953,175	1,780,586	172,589	△12.9	△16.6
合計	38,584,593	37,061,585	1,523,008	△5.5	△5.2

■企業会計

(単位：千円・%)

会計名	収益的収支		資本的収支	
	収入	支出	収入	支出
水道事業会計(対前年度増減率)	478,395 (0.6)	435,901 (△3.5)	50,734 (△44.6)	157,470 (△28.2)

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金および当年度分消費税資本的収支調整額で補てんしました。

 **一般会計**…行政における基本的な事業の会計(福祉、教育、道路整備など)
特別会計…一般会計と区別して設置すべきとされている事業の会計(国民健康保険、介護保険、下水道など)
企業会計…民間企業と同様の方法で経理する事業の会計(水道事業)